

食育だよ!

2025年 6月



1・2年生 さやむき体験 (食育)

八王子市立 秋葉台小学校



5月9日(金)に2年生が「グリンピースのさやむき」をしました。グリンピースがどのように成長して、どんな花が咲くのか、さやの中はどうなっているのか、栄養や旬は??など、グリンピースについて学んでから、さやむきをしました。「赤ちゃんの小さなグリンピースもあった!」「ピーマンや草のにおいがする!」と、いろんな発見をして楽しく取り組みました。

そして5月13日(火)には、1年生が「そらまめのさやむき」をしました。
栄養士からクイズをとおして、そらまめの豆知識も学びました。「本当にフワフワのベッドだね」「この帽子みたいのは何だろう?」など、興味を持って取り組みました。

グリンピースとそらまめは、苦手な子どもも多いですが、給食時間には「おいしい!」「苦手だけど食べたよ!」と自分たちがさやむきをした食材を味わう姿がみられました。



100年フード を食べて知ろう!



100年フードとは、地域の食文化を、未来に向けて100年続けていくことを目指した、文化庁の取組です。
現在、全国で300件の食文化が認められており、「桑都・八王子のふるさと料理」は令和6年3月に認定されました!

未来の100年フード部門～目指せ100年～ 5日にいただきます。

<h4>ゆのすの恵み料理</h4> <p>高知県 香美市</p> <p>高知県は四国地方の南部に位置しています。 温暖多湿な気候、複雑な地形、台風の上陸が多いことが特徴です。 ゆずの栽培が盛んで、生産量は全国1位を誇ります。</p>	<p>高知県香美市では、多くの料理に柚子が使われています。例えば、昔から高知県で食べられている田舎寿司のすし飯、鍋の出汁、デザートなど使い道はさまざまです。ゆずを皮ごと絞ったものを「ゆのす」と呼び、大切に使っていきます。</p> <p>5日の給食では、「ゆのす香るねぎ塩チキン」をいただきます。</p>
--	---

小田原市の名産
下中たまねぎ
をいただきます!

下中たまねぎは、姉妹都市である小田原市の名産です。こだわりの有機肥料と海の風、暖かい気温により、やわらかくあまいたまねぎが育ちます。昨年に引き続き、今年度も給食で下中たまねぎを味わいます。



**世界を変えるために生まれてきた
ボクシング佐々木尽選手の挑戦**

世界ウェルター級タイトルマッチへの挑戦が決定した佐々木尽選手は、八王子市立別所小・中学校出身のプロボクサーです。佐々木選手が好きだったマーボー豆腐を食べて、みんなで応援しよう！

2025年6月19日(木)開催
WBO 世界ウェルター級タイトルマッチ
会場:大田区総合体育館

6月は食育月間 ~ 家庭ができる！食育 ~

子どもとふれあいながら
食事のマナーをみなおそう！

『はし』を上手に使えると、魚の骨をきれいに取り除けたり、豆などの小さいものをつまめたりなど
の細かい動きもできるようになります。ご家族で「はしの持ち方、使い方」をチェックしてみませんか。

11 和食文化を伝えよう

正しいはしの持ち方

(1)のはし

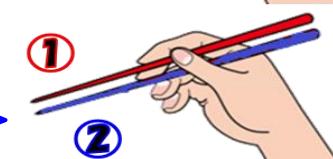
えんぴつを持つように親指、
人差し指、中指で持ちます。



①のはしを人差し指と中指で
はさみ、上下に動かします。

(2)のはし

①のはしの下に入れ、
薬指でささえます。

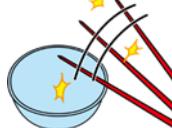


とりのくちばしのように
あけたりとじたり
できているかな？



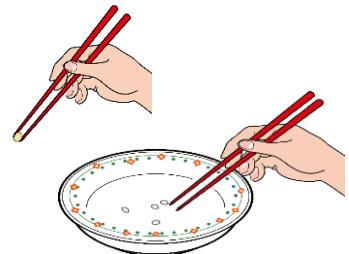
使い方のマナーに気を付けよう

「さしばし」や「たたきばし」など、
やってはいけないはしの使い方があり
ます。周りの人も気持ちよく
食事ができるように
気を付けましょう。



16日～20日は、おはし名人になろう！ウィーク

16日…米を集める
17日…魚のほねをとる
18日…大豆をつまむ
19日…麺をはさむ
20日…魚を切りさく



- 食と健康コラム *

6/4～10は、「歯と口の健康週間」
です。噛むことは、私たちの体にさまざま
な良い効果をもたらします。
給食では、多様な食材を取り入れ、
料理の組合せや調理法によって切り
方を変えるなど、噛む回数が増える
ような工夫をしています。
小学生は噛む力が育つ大切な時期
です。噛む習慣を身につけ、健康で
楽しい生活を送りましょう。



テーマ：よく噛む習慣を身につけよう

▶よく噛むといいことがいっぱい！

あたま
頭とおなかの
スイッチオン
ぱよぼう
むし歯予防

ことば
言葉がはっきり
びょうき
病気に負けない体
からだ



ぜんかい
パワー全開



いろいろな
あじたの
味を楽しめる



いつもの料理に、「噛み応えのある食材をプラスする」、「食材を大きく切る」などの
ちょっとした工夫で、噛む回数を増やすことができます。また、お子さまへの声かけや
テレビを消すなど、食事に集中できる環境を作ることも大切です！